

1-7 高潮ハザードマップについて

高潮の発生メカニズム

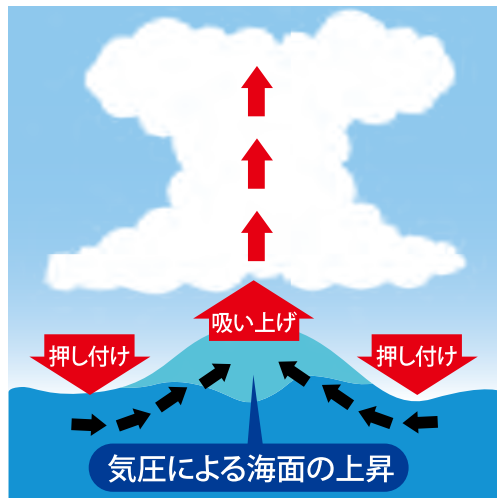
高潮とは、台風や発達した低気圧により、潮位（海面水位）が上昇する現象をいいます。高潮が発生すると、浸水によって、家屋、交通、ライフライン、産業等への被害が生じます。近年、日本に接近する台風は、大型で強くなる傾向がありますので、台風に対する注意が必要です。本市では、台風や高潮に関する知識を身に付け、適切な避難行動に結び付けていただくため、想定し得る最大規模の高潮の浸水想定区域や浸水の深さ、避難場所をまとめた高潮ハザードマップを作成しました。日頃から、本ハザードマップを活用して、家族やご近所の方と話し合い、緊急時にどうすればよいかを確認しましょう。浸水が想定される区域は、状況によりハザードマップの想定通りに浸水するとは限りません。台風の際には各機関からの情報収集に努め、早めの避難行動を心掛けてください。

1 災害を知る

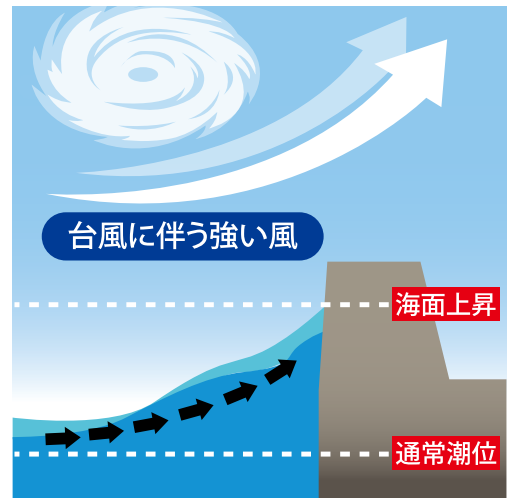
【高潮の主な発生原因】

高潮とは、台風や発達した低気圧などの接近に伴い海面水位が上昇する現象です。高潮の主な発生原因には、

- ① 気圧低下による海面上昇
 - ② 風による吹き寄せ
- があります。



⚠ 気圧低下による海面の吸い上げ
中心気圧の低い、台風などにより周囲の空気が海面を押しつけ、中心付近は海面を吸い上げる。



⚠ 風による吹き寄せ
海水が海岸に吹き寄せられ海岸付近の海面が、異常に上昇する。

高潮の想定条件

高潮ハザードマップは、大阪府（令和2年）の高潮浸水想定区域図を基に作成しています。水防法の規定により、想定しうる最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合を想定しています。

- 中心気圧：910hPa（昭和9年室戸台風級を想定）
- 台風の中心から台風の周辺で風速が最大となる地点までの距離：75km（昭和34年伊勢湾台風級を想定）
- 移動速度：73km/hr（昭和34年伊勢湾台風級を想定）
- 経路：大阪湾において潮位偏差が最大となるよう、過去に大阪湾で潮位偏差を生じた台風や全国的に大きな被害をもたらした台風を参考として選定

高潮発生時の避難ポイント

① 正しい情報を入手しよう

高潮は、台風の接近などにより発生するものです。台風の経路や勢力などをテレビやラジオなどにより正しい情報を入手しましょう。



② 早め早めの行動をしよう

高潮が発生すると、交通経路が遮断することが予想されます。安全に避難所まで移動するために早め早めの行動を心がけましょう。



③ 避難先を確認しよう

高潮による緊急避難場所の確認をしておきましょう。また、近所にある高いところや丈夫な建物も大切な避難場所となります。



④ 近所の方々と連携しよう

一人では慌てることもありますので、近所の方と連携し、お互いに助け合いながら避難しましょう。

